令和7年度　第85回通常総会

岡森連時報

発　行
岡山県森林組合連合会
岡山市北区楢津491-1
電話086(236)6530
FAX086(236)6531

ホームページ

Instagram

木材取扱高　23万1千㎥　計画を上回る

6月30日午前11時から、岡山県森林組合連合会本会において、第85回通常総会を開催し、令和6年度事業報告をはじめ、10議案が上程され、審議の結果、全て原案どおり可決・承認されました。

県森連小野会長による挨拶

冒頭、小野会長は主力事業である木材共販において、総取扱材積が計画を上回る23万1千㎥を記録したことに触れ、会員をはじめ関係者の皆様のご協力・ご支援によるものであると感謝の言葉を述べました。続けて『現下の社会経済情勢につきましては、不安定な国際情勢や急激な物価高などの影響により、林業・木材業を取り巻く環境は、木造住宅において建築基準法の改正に伴う駆け込み需要が一部に見られたものの、総じて減少傾向にあり、先行きは極めて不透明な状況にあります。

こうした中、森林組合系統としましては、森林資源の循環利用を図りながら、国産材の安定供給に努めていく必要があると考えており、全国の森林組合の系統運動方針『JForestビジョン2030』のもと、岡山県森連におきましても、ビジョンを策定し、県下3箇所の木材共販所に加え、「中間土場におけるサテライト共販」の拠点を増やすなど、県産木材の安定供給に努めるとともに、3割程度に留まっている再造林の推進に向け、「再造林とその後の下刈り経費独自支援」や「苗木運搬用ドローンを活用した省力化林業の推進」、「県産材森林認証合板の販売」などに取り組むとともに、担い手の確保・育成が重要であるこ

朝倉農林水産部次長（岡山県知事代理）

農林中央金庫　首藤中国営業部長

とから、「現場作業員の新規雇用確保支援」や「緑の雇用事業」等による専門的な知識・技術を備えた人材の育成支援を行っており、こうした取り組みを通じて、山元への一層の利益還元を図りたいと考えているところであります。』と開会の挨拶を行いました。

来賓には、岡山県知事代理で朝倉農林水産部次長、農林中央金庫の首藤中国営業部長、全国森林組合連合会の佐々木参事をお迎えし、祝辞をいただきました。

全国森林組合連合会　佐々木参事

岡山県森連　役員選任

今通常総会において、任期満了に伴い役員の選任が行われました。役員体制は左記のとおりです。

岡山県森連　役員一覧

代表理事会長	小野　泰弘
副会長理事	竹本　俊郎
代表理事専務理事	池田　稔
理事	小椋　美博
理事（新任）	加藤　泰三
代表監事	完田　二郎
監事	久内　昌平
監事	小橋　仙敬

新任の組合長

今年度新たに森林組合長に就任された方をご紹介します。

井原市森林組合
代表理事組合長　山本　忠義

感謝状贈呈

系統利用優秀森林組合（年間取扱1億円以上）
- ○真庭森林組合
- ○新見市森林組合
- ○津山市森林組合
- ○作州かがみの森林組合

系統利用奨励森林組合（年間取扱2千万円以上で対前年伸び率100％以上）
- ○岡山森林組合
- ○久米郡森林組合
- ○びほく森林組合

県森連 新たな独自支援策

森林組合への指導強化

当会では平成27年から開始した皆伐跡地への再造林・下刈りの経費の一部を助成する「皆伐・再造林促進支援事業」のほか「現場作業員の新規雇用支援」「森林組合監査士養成促進事業」など各種助成事業を実施していますが、今年度から新たに「会員組合への指導強化事業」を開始します。

会員森林組合への指導強化事業

費用10万円を支給

県内の11会員森林組合の経営状況は、毎年度当期剰余金を計上し、出資配当をするなど、安定した経営が続いている組合がある半面、事業赤字や当期欠損金を計上するなど、経営が一段と厳しくなっていることから、経営体質の強化を図る必要がある組合も見受けられます。

こうしたことから、昨年度から農林中央金庫岡山支店と連携したサポートを実施していますが、本年度においてはより踏み込んだ支援を新たに開始しました。

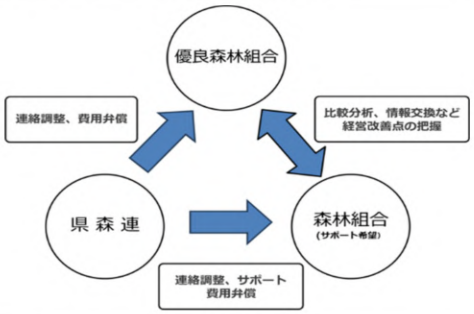
当事業は、連合会や農林中金では十分な指導に至らない森林整備事業等の分野について、県内森林組合間の連携を連合会が仲介役としてサポートすることで指導を強化する取組です。

― 指導強化事業の概要 ―

事業効果	優良組合の業務運営事例を比較分析・情報交換等することで、改善点等を明確化することが出来る
支援内容	連合会では、組合間の調整を行うほか、サポート希望組合、優良組合に費用弁償を支給[各10万円]
支援計画数	年間５事案[組合]程度

【例】A森林組合ー造林補助事業の精算方法（特に、消費税）が理解しにくい。

①A組合の要望
②（県森連で調整）
③B組合と日程調整、紹介、同行



新規雇用支援

６組合10名に支援

森林組合の経営拡大や地域の実情に応じた多彩な事業展開等の推進を図るため、森林組合の林業労働に従事する現場作業員の新規雇用を支援する取り組みを令和５年度から実施していますが、昨年は６組合から計10名の申請がありました。

今年度も事業は継続し、支援内容は昨年同様、新規雇用者１人当たり10万円を助成金として森林組合に交付するというもので、申請期間は令和７年４月１日から令和８年３月31日となっています。

森林組合監査士養成促進事業

森林組合監査士に必要な学識及び指導力を身につけ、また、当該組合の内部監査においても、現状改善及び向上の指導、助言の行える人材を育成するため、森林組合職員の森林組合監査士の受験支援をする取組を昨年度から実施しています。

今年度も事業は継続し、支援内容は昨年同様、新規受験者１人当たり５万円を助成金として森林組合に交付するというもので、対象は令和７年度森林組合監査士試験（合否不問）となっています。

県に100万円寄付

林野火災復旧の一助に

令和７年３月に岡山市南区を中心に発生した大規模な山林火災の復旧に役立ててもらうため、当会から岡山県へ寄付金を贈りました。

贈呈式は６月９日、岡山県知事室において執り行われ、小野会長が伊原木岡山県知事に寄付金100万円の目録を手渡しました。

伊原木知事からは「県主導で復旧計画を立てている。国の補助が得られる治山事業の採択を盛り込む計画。資金資材、人材等をタイミングよく調達して進める。応援をいただきありがたい」と感謝の言葉とともに感謝状をいただきました。

寄付金は、県民参加による林野火災跡地への植栽や山火事予防の啓発活用などに利用される予定です。

左から　池田専務、小野会長
伊原木知事、竹本副会長

スギ花粉採取事業

業務課では、令和５年度からスギ花粉を採取する事業に取り組んでおり、６年度は68kgを採取することができました。

実付きの良い枝を効率よく剪定・水挿しすることで採取量を増やすことができました。今年度は、これまでの経験を生かして、更なる増産を目標にしています。

ドローンによる資材運搬　承ります

◆１度に１５Ｋｇ（コンテナ苗１００本程度）の資材の運搬可能！
◆急勾配地や運搬車が走行不可能な現場でも短時間で！
◆分散させた荷下ろしでさらに省力化！

お問い合わせは
岡山県森林組合連合会　業務課　真庭市勝山1884-6
電話：0867-44-2691　email：ok-gyomu@okmoriren.or.jp

岡山県森林組合連合会 × (株)北屋建設 コラボイベント

木材フェスタ2025 ～岡山県産の木で考える住まい～

来場者約200名 共同開催の相乗効果

当会木材センター倉庫の一部を改装し、ＤＩＹ等に興味のある一般消費者向けの「岡山県産材ショップ」を一昨年７月にオープンしましたが、施設の認知度の向上と県産材の良さを周知することを目的として、令和７年６月22日第８回目となる木工教室を開催しました。

今回は当会だけでなく㈱北屋建設と合同で「木材フェスタ２０２５」として開催しました。

当会の木工教室では、ショップで販売している岡山県産材認証合板(24㎜)を加工した「丸椅子」の作成に県内の親子連れ14組(51名ほど)の参加がありました。

会場内の北屋建設ブースには、景品のスコップすくいやヒノキチップの詰め放題等色々な催し物があり、全体の来場者は約２００名と大変賑わいにあふれ、共同開催の相乗効果が見られました。

今年度の木工教室は、月に１回程度開催予定としています。開催日時等詳しいことは当会ＨＰをご覧ください。

▶丸椅子作りを楽しむ参加者

第32回加茂地区木材組合特別記念市

式典で挨拶する内田雅章組合長

加茂地区木材組合が主催する特別記念市が５月29日、津山木材共販所において開催されました。

加茂地域からの出荷を中心に、約５千㎥を集めるなど、大変盛況な市となりました。

開市に先立ち行われた式典では、加茂地区木材組合の内田組合長が参加者へ謝辞を述べられ、「若い組合員も増え、会員それぞれの努力によって加茂・阿波地域の林業が維持できています。今後とも当地区の林業ならびに木材業の発展に尽力し、精進を重ねる所存ですので、皆様よりご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。」と挨拶されました。

来賓の谷口津山市長からは「美作材というブランドを皆様のご尽力で保たれている。地域の魅力の発信に併せて、人材確保を行って参りたい。津山市産材活用への助成も行っており、順調に申請いただいている。積極的に活用いただき、木材の需要を高めて参りたい。」と祝辞が述べられました。

最後に、岡山県森林組合連合会池田専務から、多大な出荷の御礼を述べ、閉会されました。

▶記念市　競り売りの様子

岡山県産材SHOP 新商品取り扱い開始

岡山県産材ショップでは、新たに木の輪切りの取扱いを始めました。現在、ヒノキ・クリ・ナラ・サクラの４種類です。

新商品が入荷した際には、Instagramでお知らせしていますので、ご確認ください。

第37回 岡山県民有林 優良材展示コンクール

日時　令和７年11月11日（火）午前９時から開市

場所　岡山県森林組合連合会 津山共販所　津山市一宮1189　☎（0868）28-1118

出品資格　県内民有林で私有林・公有林（県有林除く）の造林者

出品受付期間　令和７年１０月１日（水）～１０月３１日（金）

農林水産祭参加行事

多数参加（出品）お待ちしております。

主催　岡山県森林組合連合会

新入職員紹介

県内の森林組合に入られた職員の方々を紹介させていただきます。

質問内容　⇒　①趣味・特技
②好きな植物
③あいさつ・抱負

県森連総務指導課　金田 彩恵子

①読書、散歩
②金木犀
③今年度より入会しました金田です。慣れないことも多くご迷惑をおかけするかと思いますが、皆様の力になれるよう精いっぱい頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いします。

岡山森林組合　山畑 武治

①グルメツアー（愛車で）
②もみじ
③長年作業班でしたが、今年度からお世話になります。オールドルーキーですがよろしくお願いいたします。

新見市森林組合　上原 達矢

①ミニ四駆
②ヒノキ
③早く一人前になれるように頑張ります。

新見市森林組合　波多 悠弥

①河川の生き物ガイド、ドライブ
②ヒノキ、ブナ
③県内の生物系学校を卒業後、農業商社を経て森林組合に入職しました。
市外からの移住ですので、地域のことを深く理解し職務を全うできるよう努めていきます。

新見市森林組合　渡見 悠太

①ドライブ、ランニング、書道
②ヒマワリ、桜、金木犀
③三重県鈴鹿市で自動車配車業務を経験した後、4月より新見市にUターン就職いたしました。
森林業界は未経験ですが、現場の方々や組合の仕事内容を積極的に学んでいきます。よろしくお願いいたします。

作州かがみの森林組合　河原 司

①園芸、車、読書
②パキポディウム・グラキリス
③林業の大切さを若者に伝えていきたいです。

津山市森林組合　矢吹 由芽

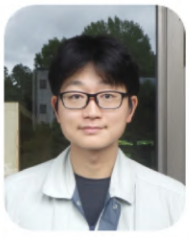
①ドライブ、旅行
②向日葵
③毎日新しい発見ばかりなので沢山吸収して成長していきたいです。

津山市森林組合　有岡 思織

①美味しいものを食べること
②金木犀
③地域の皆様に信頼していただけるような職員になりたいと思っています。

津山市森林組合　財田 佳古

①子供のスポーツ観戦、美味しいもの探し
②桜
③今年度より津山市森林組合に入りました財田（さいた）と申します。
慣れないことも多いですが、１日も早く業務を覚えていきたいと思っておりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



津山市森林組合　小林 聖大

①春から秋：海釣り
冬：罠猟（昨年は猟果ゼロ。今年こそは捕れるように頑張ります）
②コナラ
③山林の知識をもっと増やして、多くの人に興味をもってもらえるようなことができるようになります！

奈義町森林組合　森藤 祥之

①古い建物巡り、畑・庭
②スギ、ヒノキ
③林業に深く向き合いたく、木造住宅の設計業から森林組合に転職しました。一日も早く実務を積み、これまでの経験も活かした持続的な森林資源の循環に貢献できるように頑張ります。

中堅職員研修会を終えて

岡山県森連　津山共販所　石田裕貴

６月３日・４日に東京で開催された全国中堅職員研修会に参加しました。

この研修では、連合会組織の中堅職員として変化に目を向け、日常業務を通じて、組織の存続と発展のために行動する必要があると学びました。

オリエンテーションを行った後、中堅職員としての役割など講義を受け中堅職員は、リーダーシップを求められる立場だと知りました。リーダーシップを発揮するには、信頼関係がないと成り立たないので雑談などを通じてコミュニケーション能力を高めていきたいです。

他県森連の人と意見交換して、地域によって県森連にも業務内容に大きく違いがあることや、コミュニケーションが重要であるということがわかりました。

これからは、中堅職員として、上司や部下と連携を取り業務がスムーズに行えるようにしていきたいです。